

PALSAR-2 SCANSAR-INSARについて

- Full Aperture 処理とSpecan処理の比較 -

PALSAR-2 ScanSAR Interferometry - Full Aperture processing and Specan processing -

*島田 政信¹

*Masanobu Shimada¹

1.東京電機大学 理工学部 理工学科 建築・都市環境学系

1.Tokyo Denki University, School of science and engineering

PALSAR-2のScanSARは広範囲に観測画像を取得できる機能を持っており、振幅画像を用いた応用解析や干渉SARへの解析に多くの応用事例を見ることができる。PALSAR-2のScanSARは他のモード同様に、PALSARに比べて、1) SNRが高いこと、2) 分解能が高いことが挙げられる。さらに、衛生運用に関して言えば、3) ビーム同期の精度を向上させており、4) 軌道保持制度の向上と相まって、干渉性の向上につながっている。ScanSAR-InSARに関しては、1) Specan手法と2) Full aperture方式の画像化があり、本研究では、両方法の利害得失を整理する。合わせて、本SARはDual Beamを用いて広い観測幅の維持と低アンビギュイティを実現している。アンビギュイティの実現方法を合わせて確認する。

キーワード：合成開口レーダ、ScanSAR干渉

Keywords: PALSAR-2, ALOS-2